

令和3年度以降数値目標の整理

(平成31年度第2回審議会において、数値目標を長期(10年)と短期(概ね3年ごとに見直す)に分けて設定することとした。)

基本方針	振興計画の数値目標	長期目標 (R3~R12)	長期目標設定根拠	短期目標 (R3~R6)	長期目標と短期目標の関連性
1 地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の振興	週1回以上スポーツをする市民(20歳以上)の割合 【70%以上】	週1回以上運動・スポーツをする市民(18歳以上)の割合 【75%以上】 「広島市市民意識調査(継続)」	振興計画の改定時に5%上方修正した目標を達成したため、同じ上げ幅とした上で引き続き長期目標として設定する。 【H31実績71.9%】 また、市民意識調査の調査対象や質問項目に合わせた修正を行う。	1年間に一度も運動・スポーツをしない市民(18歳以上)の割合 【15%以下】 「広島市市民意識調査(既設質問活用)」	運動・スポーツをしない市民を減らし、運動スポーツ実施率の向上に繋げる。過去の実績から毎年1.2~1.3%減らすことを目標とする。 【実績(過去2年平均):20.0%】
	30分以上健康のために歩く70歳以上の市民の割合 【男性66%、女性56%】	(なし)	平成28年度から令和2年度までの期間において達成済み		
	(なし)	1年間で運動・スポーツに関わるボランティア活動(※1)を行ったことがある市民(18歳以上)の割合 【12%以上】 「広島市市民意識調査(新規)」	現行計画の数値目標にはスポーツを「ささえる」関係の項目がないため、新たに設定する。 平成21年度から平成31年度の約3%増と同じ上げ幅を目標とする。 【H31実績9.1%(広島市スポーツに関する意識調査)】	広島市スポーツイベントボランティア派遣人数 【延べ3,700人以上】 「スポーツ・サポート・センター資料」	スポーツイベントボランティアの派遣人数が増えることで、市民のボランティア活動への関心を高めることに繋がる。過去の実績から毎年100人増やすことを目標とする。 【実績(過去3年平均):3,376人】
2 学校における体育・スポーツの充実	全国体力・運動能力、運動習慣等調査(高等学校は新体力テスト)の結果において広島市の平均値が全国の値以上となる種目の割合 【小学校は7/8種目以上、中学校・高等学校は7/9種目以上】	全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果において、 <u>体力合計点の全国の平均値を100とした際の広島市の割合</u> 【103以上】 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」	現行計画の数値目標である種目数から各種目の成績の合計点に変更する。都道府県の10位以内相当となることを目標とする。 【実績(過去3年平均):小学生101、中学生101.9】	運動やスポーツが好きだと思う児童生徒の割合 【小学生92%以上、中学生87%以上】 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」	運動やスポーツが好きだと思う児童生徒が増えることにより、運動・スポーツに取り組む児童生徒が増え、全国体力・運動能力テストの結果の向上に繋がる。小学生は国のスポーツ基本計画の目標の92%を、中学生は小学生と同等の上げ幅の目標とする。 【実績(過去3年平均):小学生90.8%、中学生85.4%】
3 競技力の向上	国民体育大会に出場する広島県選手に占める広島市選手(ふるさと選手を含む。)の割合 【65%以上】	国民体育大会に出場する広島県選手に占める広島市選手(ふるさと選手を含む。)の割合 【65%以上】 「(公財)広島県体育協会資料」	現行計画の数値目標が未達成のため、引き続き長期目標として設定する。	運動部や地域のスポーツクラブに入っている児童生徒の割合 【小学生58%以上、中学生77%以上】 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」	運動部やスポーツクラブに入っている児童生徒が増え、活動が活発になることにより、競技力の向上が図られ、将来国体に出場できるような選手の育成に繋がる。過去の実績から毎年1%ずつ増やすことを目標とする。 【実績(過去3年平均):小学生54.9%、中学生73.9%】
4 まちの活力創出に向けたスポーツの振興	トップス広島に加盟するチームの試合を年1回以上会場で観戦した市民の割合 【50%以上】	1年間にスポーツの試合・大会等(※2)を直接観戦した市民(18歳以上)の割合 【50%以上】 「広島市市民意識調査(継続)」	現行計画の数値目標が未達成のため、引き続き長期目標として設定するが、トップスに限らず、スポーツ大会等の観戦者も増やす必要があることから、一部修正する。	1年間にスポーツの試合・大会等(※2)を直接観戦した市民(18歳以上)の割合 【46%以上】 「広島市市民意識調査(継続)」	令和12年度に50%以上を達成するためには、平成31年度を基準とすると毎年0.6%増やす必要があることから、6年度の目標を46%以上とする。 【H31実績43.9%】

(※1) 運動・スポーツに関わるボランティア活動とは、「クラブやスポーツ団体の運営や世話」、「スポーツイベントの運営や世話」、「運動・スポーツの指導」などの活動とする。

(※2) 対象は、全国規模のスポーツリーグの試合又は国際的・全国規模のスポーツ大会とする。